

産業情報誌 商工ナビいずみ

”新たな発見への道標”

第9号

編集・発行：和泉市ものづくり
サポートセンター
(府中町四丁目20-2)
発行日：平成20年7月15日
URL：
www.monodukuri.izumi.osaka.jp/



大阪府立特許情報センター



株式会社大阪繊維リソースセンター

近畿職業能力開発大学校の全景

目次

公的機関・がんばる企業を紹介 2・3

- ・ サポートインダストリーの認定
- ・ 和泉市無料職業紹介センター
- ・ 株式会社大阪繊維リソースセンター
- ・ 近畿職業能力開発大学校
- ・ 大阪府立特許情報センター
- ・ 第11回環境コミュニケーション大賞

特集・・・・・・・・・・・・・4・5

和泉市ものづくりサポートセンター
元気企業の紹介
イブニング講座生募集など

テクノステージ和泉ほか・・・6・7

- ・ 総会・見学会
- ・ ビジネス連携サロン
- ・ ビジネスマナー講座
- ・ 和泉商工会議所

公的施設の案内・・・・・・・・・・8

頑張る「ものづくり企業」の紹介

(4～5 ページに詳細記事)

「和泉市ものづくりサポートセンター」では、企業が自社製品・技術の開発や販路拡大に積極的に取り組んでいただけるよう、和泉市、和泉商工会議所、各種支援機関と連携し、様々な助成制度の活用を支援しています。また、人材の育成、新製品のPR・販路開拓のための展示会への出展をはじめ、「おおさか地域創造ファンド」による支援制度などを活用し、業績アップをめざしてご活躍の企業をご紹介します。

これらの制度を活用し、販路拡大・経営の革新にチャレンジして見ませんか。

「和泉市ものづくりサポートセンター」では、「意欲ある元気なものづくり企業」の皆さんと一緒に全力で応援していきます。

大阪金属（株）、朋友金属（株）がサポイン認定

大阪金属（株）、朋友金属（株）が、中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律第4条第1項の規程に基づく特定研究に係る認定を受けられました。（サポートティングインダストリー＝（略）サポイン）

両社は、平成20年3月14日付けで申請を出し、4月14日付けで特定研究開発等計画「生型造型法における鋳造品の薄肉化及び強度向上技術の開発」について認定を受けました。この制度は平成18年度1回目からはじまり、全国430万社の内、約1,000社が認定を受けています。

近畿では平成20年度近畿経済産業局の第5回認定数3社、第6回認定数は29社が認定され、現在は32社です。

認定を受けた中小企業への支援措置は、研究開発に対する助成（戦略的基盤技術高度化支援事業）、金融の円滑化措置（中小企業信用保険法の特例措置、中小企業投資育成株式会社法の特例措置、中小企業金融公庫による融資）、特許化に係る特例措置を活用することができます。

戦略的基盤技術高度化支援事業は、我が国の製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出をめざし、中小企業のものづくり基盤技術の高度化に資する革新的かつハイリスクな研究開発等を促進することを目的としています。ホームページ：http://www.kansai.meti.go.jp/3-5sangyo/sapoin/dl/6_ninteichiran.pdf

“人を雇用したい” “仕事がしたい” そんな思いを「和泉市無料職業紹介センター」が橋渡し

和泉市では、職業紹介・あっせんを行う和泉市無料職業紹介センターを開設し、これまでの就労支援相談の充実を進めてきました。また、パソコンや携帯電話から求人・求職情報がどこからでも閲覧できる「和泉しごと情報」（eワーク和泉）を開設し、市民の「働きたい」、企業の「人材が欲しい」を市がコーディネートしています。

「人を採用したい」そんな事業者を応援！

☆人材募集にかかる経費を節減したい。

☆人を募集したいが手続きが面倒だ。

☆求人の手続きに行きたいが、なかなか時間がとれない。

当センターで一定条件の人材を採用された場合、職業安定所と同じく各種人材確保に係る助成金制度が活用でき

ます。求人相談時に労働政策課までお問い合わせください。
近くで仕事がしたい！そんなあなたに就職情報を提供！！

☆テクノステージ和泉やトリヴェール和泉で仕事がしたい。

☆市内の事業所・企業で仕事がしたい。

そんな求職者の方は、一度「無料職業紹介センター」を訪ねて見てください。

問：和泉市無料職業紹介センター

（和泉市役所3号館労働政策課内）

電話：0725-41-1551 FAX：0725-41-1778

和泉しごと情報（eワーク和泉）

ホームページ：<http://www.rousei.jp/>

携帯ホームページ：<http://rousei.jp/m/>

株式会社大阪繊維リソースセンター

各種経営資源（リソース）を集積し、繊維業界活性化に向けた情報を発信していきます

株式会社大阪繊維リソースセンターは、繊維産業の振興のため、昭和63年の通産省の「繊維ビジョン」を受け、官民協同出資により、平成2年に設立された第3セクター方式の株式会社で、平成5年4月から業務を開始しました。経営面からデザイン・商品企画や情報化の促進、人材育成、販売促進、施設提供まで繊維・ファッション産業の発展を支援しています。

コンサルティング

■地域経営者の力強いサポーター経営戦略、

戦術に関わるコンサルティング

厳しいメガコンベンションに勝ち残るための各企業に適した戦略や戦術を含む総合的コンサルティングを行っています。例えば、若手経営者同士の情報交換や他産業との交流、新商品開発、販路開拓などについても支援しています。また、産地、企業活性化のために調査、分析を実施、指針づくりを行っています。

デザイン企画

■繊維業界の未来を見つめ、総合的なデザイン戦略を追求

アパレルからホーム・インテリア、各種印刷・映像関係、展示会企画に至るまで幅広い分野でのデザイン企画・

コンサルティング業務を受託しており、好評を得ています。

専門スタッフと、多数の外部ブレーン、アーティスト達と連携し、よりご満足いただける体制をとっています。

○サポートコンテンツ

・テキスタイルデザイン制作

・印刷媒体の企画・制作

・販促ツールの企画・制作

・展示会プロモーション



その他、商品企画に関するコンサルティング業務、マップ制作など、様々な業務に対応します。

施設及びテナントオフィスをご利用ください

500名収容の多目的ホールから展示室、会議室、研修室と、幅広い目的・用途に適応した各施設及びオフィス用スペース（1区画約55㎡～）の賃貸を承っています。

問：株式会社大阪繊維リソースセンター

（大阪府泉大津市旭町22-45）

TEL：0725-31-4401 FAX：0725-31-4414

ホームページ：<http://www.rc-osa.com/>

Eメール：head@texpiaosaka.co.jp

近畿職業能力開発大学校

ものづくり立国の次世代を担うリーダーの学舎

当校の前身である大阪職業訓練短期大学校が平成2年に、岸和田市稲葉町^{とんぼ}の蜻蛉池公園の隣に設立されました。

その後、法律改正を経て、平成11年、現在の近畿職業能力開発大学校となりました。

当校は、厚生労働省が所管し、独立行政法人「雇用・能力開発機構」が設置運営する職業能力開発大学校で、知識を実践に結びつける「実学融合」を設立の基本理念とし、「ものづくり立国“日本”」の次世代を担うリーダーを育成することを目的に設置された工科系の大学校です。

当校の2年制の「専門課程」は、文部科学省が所管する短大に相当し、幅広い技能・技術を身につけ、さらにその修了生を対象とした2年制の「応用課程」は、文部科学省が所管する大学に相当し、実社会での生産部門のリーダーとなる人材の育成をめざしています。

当校の教育訓練は、少人数クラスによる教育体制を敷き、最新の設備・機器を用いた教育環境のもとで、生産現場で必要となる技術・技能を、実験・実習を通じて習得しながら実践力を養う点に特徴があります。設立後これまで約2,500人の有為な人材が企業人として巣立ち、企業現場



でリーダーとして活躍しています。修了生達のこのような実績が評価され、就職率は例年ほぼ100%です。

また、地元企業や岸和田市等地方自治体、商工会議所との産学官連携にも力を入れており、共同研究等による企業への技術支援や産業フェア等の共同開催による産業育成に貢献しています。

今年は、10月1日（水）に岸和田市浪切ホールで「テクノフェアinポリテックビジョン2008」を開催することになっており、多くの近隣企業の参加をお待ちしています。

テクノフェアinポリテックビジョン2008

参加企業募集

現在、出展参加企業の募集を行っておりますので、是非ご賛同いただき、泉州地域の産業の発展にご協力下さい。詳しくは次の受付窓口までご連絡下さい。

日時：平成20年10月1日（水）午前10時～午後4時

場所：浪切ホール（祭りの広場・多目的ホール）

参加費：5,000円

ホームページ：

<http://www.ehdo.go.jp/osaka/college/seminar/techno-fair-bosyu.html>

問：近畿職業能力開発大学校援助計画課

（岸和田市稲葉町1778）

TEL：072-489-2113 FAX：072-479-1751

大阪府立特許情報センター

大阪府立特許情報センターは、国内外の特許広報・明細書を整備し、情報検索拠点として情報サービスの提供に努めるとともに、次のような支援を無料で行っています。

特許流通促進事業

技術移転の専門家である特許流通アドバイザーが、中小企業等を訪問し、特許情報の収集・提供、企業マッチングや特許ライセンス契約に関する相談を実施しています。

特許情報活用支援事業

特許情報の専門家である特許情報支援活用アドバイザーが、中小企業等に対して、先行技術調査指導、特許取得や管理の指導、相談を行っています。ご相談・申込は、大阪府立特許情報センター企画総務課（TEL：06-6772-0704、FAX：06-6772-0627）までお問い合わせください。

ホームページ：<http://www.o-pic.jp/>

Eメール：opic@o-pic.jp

なお、特許情報の活用をお考えの皆様に、特許電子図書館の検索システムを上手にご利用いただくための講習会「特許情報検索実習（入門編）」を開催します。

第1回：8月5日（火）午後2時～4時30分

第2回：8月6日（水）午後2時～4時30分

講師：松山彰雄氏（大阪府立特許情報センター）

場所：大阪府立南大阪高等職業技術専門学校1階「共用パソコン教室」

定員：15名（各回とも申込順）

受講料：無料

申込：FAXで大阪府立南大阪高等職業技術専門学校訓練課へ

問：大阪府立南大阪高等職業技術専門学校訓練課

TEL：0725-53-3005 FAX：0725-53-3015

大栄環境がすぐれた環境活動で受賞

大栄環境グループが作成した「CSR（企業の社会的責任）報告書2007」が、環境省と（財）地球・人間環境フォーラムが主催する「第11回環境コミュニケーション大賞」において、優れた環境活動に贈られる環境報告優秀

賞＜（財）地球・人間環境フォーラム理事長賞＞を受賞されました。

ホームページ：

http://www.gef.or.jp/eco-com/11th_ereport.htm

特 集

和泉市ものづくり サポートセンター

紹介します！ものづくり元気企業

「和泉市ものづくりサポートセンター」では、創業支援、販路開拓、新分野進出などを計画している「やる気のあるものづくり企業」と一緒にサポートします。お気軽にご連絡下さい！

■和泉市ものづくりサポートセンター

TEL：0725-46-9000 FAX：0725-46-9001

ホームページ：http://www.monodukuri.izumi.osaka.jp

Eメール：support@monodukuri.izumi.osaka.jp

文部科学大臣・大阪府知事表彰等の受賞

堀田カーペット（株）＜代表取締役：堀田繁光氏＞の「新しい表面糸を持つカーペットの開発」が、科学技術の振興発展に寄与したという功績が認められ、文部科学大臣科学技術賞（技術部門）を受賞されました。

また、（株）タイショーテクノ＜代表取締役：岡室養子氏＞の「変速式自転車の後輪側被駆動トップ用スプロケットの製造方法」の開発が科学技術の向上と大阪産業の振興に功績があったことが認められ大阪府発明実施功労者表彰を受賞されました。

企業（経営者）の

まずはご相談ください

和泉市ものづくりサポートセン

こんなときこそ

- 新しい会社を創業したい ●異業
- 新たな販路を開拓したい ●特許
- 新しい技術を開発したい ●ビシ
- 資金の調達を考えている ●公的



直接、企業に
経営、管理等

◎府立産業技術総合研究所など
◎国・府の支援機関、大学等と
◎専門機関斡旋、公的支援制度
一元的相談



中小企業総合展2008in Kansai

全国から選りすぐられた約270社（約300ブース）の中小企業が、自社開発の新製品、新技術、新サービスを展示する国内最大級の中小企業ビジネスイベントの「中小企業総合展2008in

Kansai」（主催：中小企業基盤整備機構）が、5月28・29・30日の3日間、インテックス大阪で開催され、和泉市からはテクノロール（株）が自社開発のロール洗浄装置（特許製品）を出展し、高い関心を集めました。

大阪ビジネスEXPO 2008

東西ビジネスの交流の拡大を図るため、大阪の個性あふれるものづくり企業計187社（243小間）が自慢の製品・技術を一同に展示する「大阪ビジネスEXPO 2008」が、5月22・23日の2日間、東京ビッグサイトで開催されました。展示場は、3つのゾーン（「河内ものづくりフェア」「もうかりメッセ東大阪2008in東京」「メッセdeさかい2008in TOKYO」）に分れ、「メッセdeさかい2008in TOKYO」ゾーンに和泉市内から2社＜大阪コートロープ（株）、テクノロール（株）＞が協賛出展し、多数の来場者の注目を集めました。

主な出展内容：

○大阪コートロープ（株）…OA機器（パソコン等）や携帯電話等の駆動用に使用される極細撚り線〔特に注目され

たのは太さ9μm(破断強度11g)の伸線7本を撚りあわせた径81μm(破断強度530g)の世界最高水準の超極細撚り線]



○テクノロール（株）…IT、OA機器等に使用される液晶フラットパネルの除塵用に使用されるμmオーダーのチリも除去できる高性能ロール等特殊高機能ロール



紹介

イブニング講座

本講座は和泉市ものづくりサポートセンターと大阪府立産業技術総合研究所、社団法人大阪府技術協会の共催で、毎年、様々な技術ジャンルの基礎から応用までをシリーズでかつ講師とのコミュニケーションを重視して少人数（20名程度）で開催しています。また、受講しやすいように就業時間後に市内（和泉シティプラザ）で開講するとともに、市内の中小企業の方は和泉市から受講料の一部の助成が受けられます。ぜひ、技術者養成・技術の伝承など社員教育の一環として次回開催時には本講座をご利用ください。

本年度はこれまでに2講座の開催案内したところ、いずれも定員を超える受講申込みをいただきました。市内企業からは12社17名の方々が受講されました。

これからも、引き続き開講したいと思いますので、新規テーマ、開催時期等のご希望がございましたらお知らせ下さい。多数の方々のご参加をお待ちしています。

第1回「切削工具と切削油剤の基礎知識」

開催日：6月12日、19日、26日（各木曜日の3日間）

受講者：13社20名（うち市内企業：8社13名）

第2回「プラスチックものづくりの概要」

開催日：7月1日、8日、15日、22日（各火曜日の4日間）

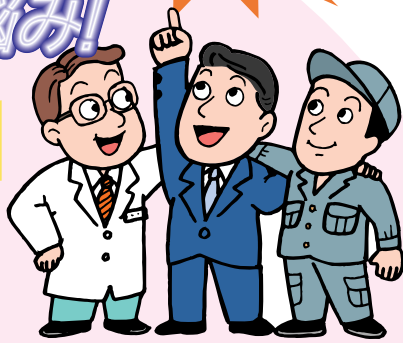
受講者：17社22名（うち市内企業：4社4名）

おおさか地域創造ファンド

おおさか地域創造ファンドによる助成事業に採択され、企業化に取り組まれている和泉市内の「ものづくり元気企業」2社をご紹介します。制度の概要は7ページに掲載。

ホームページ：http://www.mydome.jp/aopf/pdf/senboku-h19selection.pdf

一発解決



相談ください

多種の企業等と交流したい
新技術や実用新案の申請をしたい
ビジネスパートナーを探している
様々な支援制度を活用したい

訪問し
の要望、一緒に解決

地元機関との連携
の連携
の紹介、融資制度の

～ゴトウファーム～

「安全で安心して食べられる野菜町工場」の
企業化に成功！

（株）みらくるグリーン（代表取締役：五唐秀昭氏）では、「安全で安心して食べられる野菜」を「安定して供給できる」消費者にも生産者にも理想の無農薬、省スペース、高生産性の「野菜町工場」ともいえる新しい野菜生産システムの開発に取り組まれ、このほど企業化に成功されました。平成18年度には「テイクオフ大阪21」の認定を受け、十数種類の葉物野菜をミックスした「ベビーリーフ」を栽培できるシステムを完成されました。平成19年度には、市場性の高い「ミニ野菜」を低農薬で効率よく栽培する画期的な計画が「おおさか地域創造ファンド」助成事業に採択され、和泉市仏並町小川地区の農業団地内に栽培施設を完成されました。健康指向の高まりなどで需要の大幅な拡大が見込まれ、これに対応できる供給体制、生産量を確保していくため、自社のみの生産・販売にとどまらず、本栽培システムと苗をセットで販売するなど販路拡大を計画されています。

問：ゴトウファーム

TEL：090-1158-6612



HIRO CRAFT 阪本裕宣氏

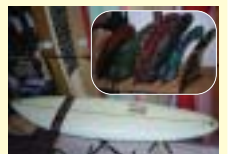
「～和泉からニューウエーブ～」

和テイスト、サーフボードづくり」

HIRO CRAFTの代表者、阪本裕宣氏は大工仕事の片わりに趣味で始めた手作りのサーフボードがサーフィン愛好者に好評価を得て、本業としてサーフボード工房を起業されました。同氏は国産木材を使用し、大工仕事で培った確かな技でサーファーの多様なニーズにきめ細かく対応し満足させる手づくりのボード作りに徹して信頼を得てきました。平成19年度に「おおさか地域創造ファンド」の助成事業で「～和泉からニューウエーブ～和テイスト、サーフボードづくり」として採択され、性能面重視に加え、デザイン面でもサーファーに手作りの良さをアピールしていく試みに挑戦されています。和泉市特産の小幅綿織物をカラフルに染色した浴衣地等に着目し、ユーザーの好みに合わせてこれら布地をボードやフィン（ボードの舵部分）に貼り付けてデザインするというユニークな仕上げを施した、「和泉」発の「世界で一つしかないマイボード」づくりに成功されました。

問：HIRO CRAFT（代表者：阪本裕宣）

TEL：090-2046-2800



和泉の新時代を担う「テクノステージ和泉」の取組みを紹介

テクノステージ和泉まちづくり協議会平成20年度総会を開催

平成20年度テクノステージ和泉まちづくり協議会総会が5月16日に開催され、105名の参加のもと提案された案件がすべて可決されました。

総会では規約の改正が行われ、より一層、良好で健全な産業団地としての街づくりの推進及び会員相互の交流・親睦を図るなど協議会の趣旨に賛同する場合、テクノステージ立地企業以外の団体でも特別会員となることが可能となりました。

総会の後に開かれた役員会では、改正された規約に基づき、隣接する桃山学院大学が特別会員として入会されました。

これにより、一層拡大した産学官連携が期待されます。

平成20年度事業計画

(1) 清掃活動（クリーンデー）の実施

○1回目…7月4日、○2回目…11月7日、○3回目…3月6日

(2) 誘導標識の設置

産業団地内企業案内標示板の設置

(3) 道路照明等（防犯灯）の維持管理

(4) 研修会（見学会）開催

(5) 「テクノステージ和泉ビジネス連携サロン」の開催

(6) 自主防災連絡会の開催

19年度事業として完成した自主防災のマニュアルに基づき、産業団地の熟成に向け、テクノステージ和泉自主防災連絡会の活動を開始する。

(7) 交通マネージメント推進事業の取り組み

(8) 「職場体験学習」への受入（中学生）

(9) 「就職情報フェア」への協力

(10) 本協議会のPR活動

「和泉弥生ロマン・ツデーウオーク」「和泉市商工まつり」への参加。

(11) 「新年互礼会」の開催

(12) 和泉少年サッカー「テクノステージ和泉杯」の開催

(13) JSTイノベーションプラザ大阪主催の「昼食懇談会」に共催する。



大阪ガス株式会社ガス科学館、「エネルギー・環境フェア2008」・

アサヒビール西宮工場を見学

テクノステージ和泉まちづくり協議会では、平成20年5月21日（水）に、会員相互の親睦を兼ねて大阪ガス科学館などの見学会（36名参加）を行いました。

持続可能な低炭素社会の実現へ向けての最新技術や取組みの紹介、さらにプレミアムエネルギー「天然ガス」の高度利用によるエネルギー問題の解決策の提案など具体的な各業種に応じた環境問題に対する取り組み方の事例の説明もあり、

あらためて各々の企業における環境問題に対する取組みを考えるよい機会となりました。



清掃活動で地域社会に貢献

テクノステージ和泉まちづくり協議会は毎年3回地域の清掃活動を行っています。7月4日に行われた清掃活動では協議会会員らは昼休みを利用して自社付近と公共道路などの清掃を行いました。



案内看板を設置

テクノステージ和泉まちづくり協議会では、操業環境の整備を図るため、平成19年度中に、三林岡山線、岸和田牛滝山貝塚線にテクノステージ和泉への案内誘導標識

を各1基取り付けました。また、西海建設（株）前のバス停留所付近に社名入り案内標示板を設置しました。



西海建設（株）前のバス停留所付近



岸和田牛滝山貝塚線



三林岡山線

テクノステージ和泉ビジネス連携サロン

「知らなかったら損しませ！」 “国と金融機関をいかに活用するか”

平成20年4月23日（水）に行われました第9回テクノステージ和泉ビジネス連携サロンでは、22企業11行政等支援機関の49名が参加、代表の方々より、以下の支援策について紹介の後、相互の交流を深めました。

1、プロジェクトへの挑戦（国と金融機関を使いこなす）
＜内田哲也氏（中小企業基盤整備機構新連携支援プロジェクトマネージャー）＞

2、技術開発支援制度のご紹介

＜勝谷透氏（経済産業省近畿経済産業局技術課総括係長）＞

3、中小企業のための公募制度

＜鈴木義彦氏（科学技術振興機構JSTイノベーションプラザ大阪技術参事）＞

4、セーフティネット

保証に係る市町村認定と「経営安定資金」について＜酒井保明氏（和泉市環境産業部商工観光課）＞



テクノ講座でビジネスマナーを学ぶ



大阪府立南大阪高等職業技術専門校のオーダーメイドのテクノ講座を活用し、新入社員、中堅社員どちらにとっても必要なビジネスマナーを各2日にわたってじっくり学

んでいたこうと従業員向けの講座を実施しました。

＜平成20年2月6日・7日、3月26日・27日実施＞

目的に応じたお辞儀の方法、電話対応、他社訪問来客対応の心構えやポイント、メールや文書の作成等、わかっているようで知らなかった常識を実地訓練を交えながら教えていただきました。企業様からは、好評を得ており、出席者の方からは、「今回の講習会は私にとってまさに目からウロコでした！」とコメントを頂きました。

『応援します あなたの経営』 和泉商工会議所

おおさか地域創造ファンド（大阪泉北地域支援事業補助金）事業のご案内

大阪泉北地域活性化推進協議会では「大阪泉北地域活性化プラン」を平成19年7月に策定し、地域の意欲を持つ中小企業者が、独力、あるいは、連携して、地域資源を活用しながら、「新たな地域産業」と呼べる事業活動実現のため、支援事業を公募し、審査のうえ、助成支援を行います。

※大阪泉北地域とは、堺市(美原区を除く)、高石市、和泉市、泉大津市を指します。

平成19年度大阪泉北地域支援事業助成対象事業一覧

ゴトウファーム	和泉再生有機栽培による「和泉市の特産品・ブランド化」推進事業
HIRO CRAFT	～和泉からニューウェーブ～和テイスト、サーフボードづくり事業
堺線香工業 協同組合	グローバルな香りの世界を求めて、「素晴らしき堺線香」伝承事業
株式会社 サカモトテクノ	「パブリシティ開発プロジェクト」新商品開発及び販路開拓事業!
山内鉄工 株式会社	堺発、全国へ! 画期的「三次元対応型免震台」商品化事業

※順不同

■助成額は？

区 分	助成総額（上限） 年度毎助成額（上限）	助成率	助成期間
【公募A】 中小企業者等	1,000万円／3年 【500万円／年】	2分の1	3年以内
【公募B】 創業予定者	300万円／2年	2分の1	3年以内

■利用できる方は？

- (1) 大阪泉北地域に主たる事業所を有する中小企業者又は中小企業者のグループ
- (2) 大阪泉北地域において事業実施する中小企業以外の次の法人(特定非営利活動法人、農事組合法人、学校法人、社団法人・財団法人等)
- (3) 現在事業を営んでいない方で、大阪泉北地域において創業予定されている方

■詳しくは？

和泉商工会議所ホームページ「情報いろいろ大阪地域創造ファンド（大阪泉北地域支援事業助成金）」にアクセス確認して下さい。

問：和泉商工会議所

（和泉市府中町四丁目20-2。市民体育館となり）

TEL：0725-46-4141

FAX：0725-46-8686

ホームページ：http://www.izumicci.jp/

テクノステージ和泉近隣の公的施設の案内

大阪府立産業技術総合研究所 愛称は「産技研」

産技研では、大阪府の技術開発推進拠点として『発信と共創』の理念の下、中小企業の技術支援と大阪産業の技術競争力強化に取り組んでいます。本年度は、ものづくり基盤技術を担う中小企業が抱える技術の課題解決に努めること、大阪の産業再生・イノベーションに寄与する研究開発を推進すること、産技研利用者の利便性の向上に努めることなどを事業方針として掲げ、次のような業務を行っています。

◆研究…新製造技術、情報・通信、環境・エネルギー、医療・バイオなどの分野で計59件の研究課題に取り組みます。また、「大阪府地域結集型共同研究事業」（科学技術振興財団）として、「ナノカーボン活用技術の創成」を推進します。

◆技術支援…産技研が保有する設備機器を利用して、受託研究、依頼試験、設備・機器開放を行っています。

◆指導普及…来所による技術相談や、企業からの依頼に応じて職員が訪問する実地指導、技術セミナーや講習会の開催などを行っています。また、当所の業務を広く府民の方々に知っていただくため本年度も8月6日に府民開放、11月中旬に研究発表会をいずれも産技研で開催する予定です。多数の方々のご参加をお待ちしています。

技術のことでお困りの時は、まず『技術支援センター』にご連絡下さい。また、インターネットによる技術相談や、産技研からの情報を配信するダイレクトメールニュースへの登録も随時受け付けておりますので、ご利用下さい。

問：技術支援センター TEL：0725-51-2525

ホームページ：<http://tri-osaka.jp/>

ダイレクトメールニュース：

<http://www.tri.pref.osaka.jp/MailNews/>

JSTイノベーションプラザ大阪

JSTイノベーションプラザ大阪の最近の事業

■「地域ニーズ即応型」（最大500万円×2年度）

独立行政法人科学技術振興機構（JST）は、大学、高専、国研、公設試など（大学等と言う）の技術的研究成果を社会で利用するために研究開発する支援を行う文部科学省傘下の独立行政法人であり、全国に8箇所あり、JSTイノベーションプラザ大阪は、兵庫県、大阪府、和歌山県におけるJSTの活動拠点です。大学等の研究者への公募事業シーズ発掘試験からはじまり、大学等研究者と企業で応募する育成研究（2,600万円／年×3年）、さらに大きな研究開発資源活用プログラムなど多様な支援制度で地域に奉仕しています。

本年度から、中堅・中小企業の産学官研究への助成である「地域ニーズ即応型」（最大500万円×2年度）がスタートして、6月27日募集が終了しました。この制度は来年

2月から次年度の募集が始まります。

テクノステージ和泉 昼食懇談会

JSTイノベーションプラザ大阪では、左記の公募以外に地域における交流活動として、「テクノステージ和泉 昼食懇談会」をテクノステージ和泉まちづくり協議会と共催で5月からスタートさせました。近隣企業の責任者などが気軽に昼食時に集い、頻繁に情報交換と交流を通して、親密な関係を築き、事業、ビジネスに役立てていただくとするものです。和泉まちづくり協議会の行事日程や、和泉ビジネス連携サロンを補完することで、地域の一体感と地域の発展のお役に立てればと思っています。7月22日を予定しておりますので、是非ご参加ください（昼食代350円・※要申込）。

問：JSTイノベーションプラザ大阪

TEL：0725-51-3326



大阪府立南大阪高等職業技術専門学校

あなたをリニューアルしてみませんか！

大阪府立南大阪高等職業技術専門学校は通信・環境・整備分野の技能者の養成、在職者に対する技能向上のための職業訓練を実施しています。平成20年10月入校生を募集します。

募集期間：7月18日（金）～8月19日（火）

募集科目：ネットワークセキュリティ科、空調設備科、光通信ネットワーク科

定員：各科30名

訓練期間：平成20年10月6日（月）～平成21年3月19日（木）＜6か月＞

※欠員が生じた科目は、9月18日（木）～26日（金）に追加募集があります

人材開発センター施設貸し出しのご案内

当校では、事業主、事業主団体等の行う職業訓練を促

進し、労働者の職業能力の開発向上・発展を図るために施設の貸し出しをしています。詳しくは開発援助室にお問い合わせください。

見学会を実施します

7月31日（木）午後1時30分から、見学会を実施します。また、体験実習もありますので、この機会に技術専門学校をより身近に体験してください。お仕事を探している方、進路相談を受けておられる方は、この機会をご活用ください。ご参加お待ちしております。詳しくは下記にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問：大阪府立南大阪高等職業技術専門学校

所在地：〒594-1144 和泉市テクノステージ2丁目3-5
（南海バス「テクノステージセンター前」下車 スグ）

TEL：0725-53-3005 FAX：0725-53-3015

ホームページ：<http://www.pref.osaka.jp/tc-miosaka/>